

①個別データシート

整理番号:

JP310112

種類

製品

英名

polypropylene glycol

分類

化学工業製品

和名

ポリプロピレングリコール

・GHG排出量

5.65E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類

モデルデータ

・技術記述子

ポリプロピレングリコールの製造

・技術の内容と機能

(酸化プロピレン、酸化エチレン)～付加重合

主要原材料:酸化プロピレン、酸化エチレン

主要産出物:ポリプロピレングリコール

・ポリエーテルポリオールが最も使用量が多く、特にプロピレンオキサイド(PO)やエチレンオキサイド(EO)を付加重合させたポリプロピレングリコール(PPG)が多用される。

・情報源

(独)産業技術総合研究所による調査(2003)

酸化プロピレン、酸化エチレンを用いたプロセスのモデル化

・データ作成者コメント

原材料を酸化プロピレンとして、化学プロセスシミュレータにより算出

・適用範囲

原材料を酸化プロピレン、酸化エチレンとした付加重合によるポリプロピレングリコールの製造を想定した化学プロセスシミュレータによる算出である。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。容器充填を含まない。排水処理を含む。産廃処理を含む。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、酸化プロピレン由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開 整理 番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力kWh	電力,公共	JP120001	5.50E-02	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	冷却水	工業用水道	JP323002	1.90E-02	m3	
資源/原材料	中間フロー	入力	工業排水処理	工業排水処理		1.81E-02	m3	
資源/原材料	中間フロー	入力	酸化エチレン	酸化エチレン		1.00E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	酸化プロピレン	酸化プロピレン	JP310109	9.15E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	蒸気	蒸気	JP122001	3.90E-01	kg	
製品	中間フロー	出力	ポリプロピレングリ コール	ポリプロピレングリ コール	JP310112	1.00E+00	kg	